2006 年度 大学英語教育学会(JACET)関西支部春季大会 大会テーマ : 英語教育の改革 今求められるそのニーズと実践 **JACET Kansai Chapter 2006 Spring Conference**

支部長: 岡田 伸夫 JACET-Kansai 事務局: 〒522-8533 彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 小栗裕子研究室内 Tel: 0749-28-8252 Fax: 0749-82-8619

E-mail: yoguri@ioe.usp.ac.jp URL: http://www.jacet-kansai.org/

振込口座: 00940-4-187715 大学英語教育学会関西支部

日時/ Date: 2006年6月3日(土) Saturday, June 3, 2006

> 受付開始:9時45分 立命館大学 衣笠キャンパス 清心館4階 Registration from 9:45 a.m. in the 4th floor of the Building Seishin-kan

場所/Venue: 立命館大学 Ritsumeikan University 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 資料代/Fee: 会員(Members):無料(Free) 非会員(Non-members):1,000 円(1,000yen)

PROGRAM

総合司会: 梅咲敦子(立命館大学)

Chair: UMESAKI Atsuko (Ritsumeikan University)

1. 開会式 / Opening

岡田伸夫(大阪大学) OKADA Nobuo (Osaka University) 支部長挨拶

10:00-10:15

会場校挨拶 中村純作(立命館大学言語教育情報研究科長) NAKAMURA Junsaku (Ritsumeikan Univ.)

【4階·549】

2. ワークショップ / Workshops 10:15-11:45

第1室Session 1【4階·548】(in Japanese and English)

実践報告:学習者の自律を促進するプレゼンテーション授業

Developing Learner Autonomy: A Proposal for Introducing Oral Presentations into the Curriculum for Japanese EFL University Students

幸重美津子 YUKISHIGE Mitsuko (京都外国語大学 Kyoto University of Foreign Studies)

大内和正 OUCHI Kazumasa (大阪産業大学 Osaka Sangyo University)

松村優子 MATSUMURA Yuko (近畿大学 Kinki University)

仲川浩世 NAKAGAWA Hiroyo (関西外国語大学 Kansai Gaidai University)

第2室 Session 2【4階·542】(in Japanese)

よりよい大学授業のために 「授業学」を考える

Classology: A Quest for Successful English Classes

木村博是 KIMURA Hiroshi (近畿大学 Kinki University)

志水麻衣子 SHIMIZU Maiko (甲南女子大学·非 Konan Women's University)

神野雅代 KANNO Masayo (四天王寺国際仏教大学 International Buddhist University)

西田晴美 NISHIDA Harumi (愛知大学 Aichi University)

田村朋子 TAMURA Tomoko (関西外国語大学短期大学部・非 Kansai Gaidai College)

第3室 Session 3【4階·543】(in Japanese)

どういう英語を教えるか 英米語・地域英語・国際英語

What English to Be Taught?—English• Englishes• EIL—

成田一 NARITA Hajime (大阪大学 Osaka University)

日野信行 HINO Nobuyuki (大阪大学 Osaka University)

中井富紀 NAKAI Fuki(松山大学・愛媛大学・非 Matsuyama University, Ehime University)

鈴木規巳洋 SUZUKI Kimihiro (京都橘大学 Kyoto Tachibana University)

参与者: 揚野貴志 AGENO Takashi (TOEIC 運営委員会 TOEIC Steering Committee)

昼食 Lunch Break (11:45-12:45)

当日は大学内の食堂(生協など p.3 参照)がご利用できます。

3. 発表 / Presentations 12:45-14:25

第1室 Session 1【4階·542】

司会: 大喜多喜夫 (関西学院大学) Chair: OKITA Yoshio (Kwansei Gakuin University)

<研究発表 Research Paper > 12:45-13:15 (in English)

ESP における専門用語学習のタスク 認知心理学の視点から

Vocabulary Learning Tasks in ESP: A Cognitive Psychology Perspective

トッド・スクワイヤーズ Todd Squires (立命館大学 Ritsumeikan University)

<研究発表 Research Paper > 13:20-13:50 (in Japanese)

会計英語に見る ESP 語彙の重要性 - 米国会計英語コーパスからの特徴語の抽出 -

The Importance of an ESP Vocabulary List for Accounting Students: From the Viewpoint of USCPA Corpus and Freiburg-Brown Corpus

仁科恭徳 NISHINA Yasunori(LEC 東京リーガルマインド大学・非 LEC Tokyo Legal Mind University)

<実践報告 Report on Classroom Activities > 13:55-14:25 (in Japanese)

児童教育学科の英語授業における ESP 的アプローチの試み

ESP Approach to the English Classes for the Students at the Nursery Education Department 松岡 結 MATSUOKA Yui(夙川学院短期大学・非 Shukugawa Gakuin Junior College)

第2室 Session 2【4階·543】

司会: 山本英一(関西大学) Chair: YAMAMOTO Eiichi (Kansai University)

<研究発表 Research Paper > 12:45-13:15 (in Japanese)

動詞の意味だけでは説明できない構文の教授法 結果構文を例として

A Teaching Method of Construction which Cannot Be Explained in the Meaning of the Verb Itself: Using Resultative Construction

森藤庄平 MORITO Shohei (名古屋外国語大学・非 Nagoya University of Foreign Studies)

<研究発表 Research Paper > 13:20-13:50 (in Japanese)

Will と be going to の分析:日本の中等教育における教師のための学習英文法の視点から

A Pedagogical Analysis of "Will" and "Be going to" for Secondary Teachers in Japan

和田園子 WADA Sonoko (大阪大学大学院 Graduate Student, Graduate School of Osaka University)

<実践報告 Report on Classroom Activities > 13:55-14:25 (in Japanese)

吉本ばななの『キッチン』を使ったインテンシブ・リーディングの授業

Literature-based Instruction Using Yoshimoto Banana's Kitchen

藤岡千伊奈 FUJIOKA Cheena (京都外国語大学・非 Kyoto University of Foreign Studies)

休憩 Break (14:25~15:00)

休憩室(4 階ロビー・549 前) には、飲み物、お菓子を用意しております。ご利用ください。 Light refreshments are provided at the Lobby on the 4th floor 賛助会員による展示・販売会場(4 階・546)にも、是非お立ち寄り下さい。 Visit the publishers' section at Room 546 4. 総会 / General Meeting 15:00-15:35 [4 階·549] (in Japanese)

5.シンポジウム / Symposium 15:40-17:40 [4階·549] (in Japanese)

「これからの大学英語教育を変える―ESP を知る」

Moderator: 横川博一 YOKOKAWA Hirokazu (神戸大学 Kobe University)
Panelists: 岡本真由美 OKAMOTO Mayumi (摂南大学 Setsunan University)

上村バッケス尚美 KAMIMURA Naomi Backes (関西大学 Kansai University) 野口ジュディー NOGUCHI Judy (武庫川女子大学 Mukogawa Women's University)

深山晶子 MIYAMA Akiko (大阪工業大学 Osaka Institute of Technology)

6. 閉会式 / Closing

17:40-17:50 【4 階·549】

閉会の辞

懇親会 / Party

18:00-20:00

会場 Place: 立命館大学 末川記念会館 カルム Suekawa Memorial Hall, Ritsumeikan University

会費: 会費は当日支払い事前支払い、アルコール(ビール)の有無で異なります。

ノンアルコールの場合: 一般会員、学生会員、非会員一律 3,500円

ビール込みの場合: 一般会員、学生会員、非会員一律 4,500円

ただし、会員で事前申込みされる場合:

/ンアルコールの場合: 一般会員 3,000円 学生会員 2,500円 ビール込みの場合: 一般会員 4,000円 学生会員 3,500円

事前申込みは、同封の振込用紙により、5月19(金)までにお申し込み下さい。

Participation fee: 3,500 yen (3,000 yen for members and 2,500 yen for student members if paid before May 19th.) If you like to drink beer, please add 1,000 yen.

立命館大学・衣笠キャンパス内・案内図

- 車でのご来場はできません。
- 昼食につきましては、「存心館」地下生協食堂(19番地下)、「未川記念会館」地下レストランカルム(21番地下)が営業しています。「中川会館」地下生協購買部(20番地下)ではサンドイッチ、コンビニ弁当類が購入できます。
- 較内は分煙措置がとられています。指定場所での喫煙にご協力ください。



立命館大学キャンパスマップ

● 大会会場(清心館)は,正門からは 「中央広場」を抜けて右方向へ徒歩8分、東門からはほぼまっすぐ徒歩5分の位置にあります。

《会場へのアクセス》



(約35 分)、徒歩10 分

■JR円町駅 市バス15「立命館大学前行き」にて終点下車(約15分)

(西ノ京円町) ホバス204,205 にて「金閣寺道・北大路バスターミナル行き」に

「衣笠校」下車(約15分)、徒歩10分

■阪急電車西院駅 市バス205「金閣寺道・北大路バスターミナル行き」にて「衣笠校前」下車(約15分)、

徒歩10 分

■阪急電車河原町駅 市バス12,51「立命館大学前行き」にて終点下車(約35-40分)

■京阪電車三条駅 市バス15,59「立命館大学前行き」にて終点下車(約40-45 分) 市バス12「立命館大学前行き」にて終点下車(約50-55 分)

「立命館大学前行き」は正門に着きます。さらに会場まで10分ぐらいをみておいてください。

「衣笠校前」から東門まで徒歩10分。 さらに会場まで7分ぐらいをみておいてください。 市バスのすべての駅の時刻表を http://www.city.kyoto.jp/kotsu/busdia/bustime.htm で見ることができます。

R 京都駅に到着される方は、山陰本線(嵯) 撰野線普通列車は32 番ホーム)に乗り換え、円町(京都駅から3つ目)で下車(9-10分)し、そこからタクシーを利用するのが早くて便利です。円町駅前の「丸太町通」で西行きの、もしくは「西大路通」で北行きのタクシーに乗り、小松原北の立命館大学東門付近(小松原郵便局前)で降りる(東門まで徒歩3分)か、立命館大学正門と指示してください(前者でワンメーターか1回、後者で2,3回変わる程度の距離)。15番と204,205番のバスも利用できます。「西ノ京円町」のバス停は

「西大路通」にあります。なお、JR京都駅からタクシーに乗ると2,500 円前後かかります。